

もしもに備えて

救急安心カードを 冷蔵庫に貼っていますか？



ご家族で
今すぐ
ご確認を！

救急安心カードとは

- ①緊急情報を記入して冷蔵庫に貼っておくものです
ご家族のかたなどが本人に代わって記入することもできます
- ②救急隊員は、このカードを見て対処します

対象となるかた

- 75歳以上の高齢者のかた
- 障害者手帳をお持ちのかた

今年度中に75歳になるかたには…

9月上旬に救急安心カードを郵送します。

※カードと一緒に、マグネットケースや玄関用シールなども同封します。

対象となるかたには
救急安心カードを
既にお送り
しています

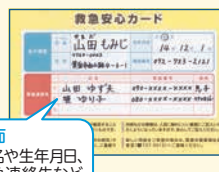
お手元になかったり、記載内容を変更したいかたは…

新しいカードをお渡しますので、健康福祉政策室(☎727・9513)へお電話ください。

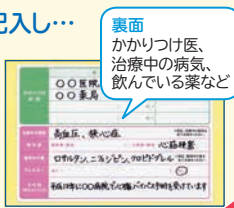
救急安心カードが届いたらこの2っ！

① カードを冷蔵庫に！

カードに必要事項を記入し…

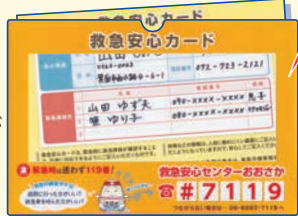


表面
氏名や生年月日、
緊急連絡先など



裏面
かかりつけ医、
治療中の病気、
飲んでいる薬など

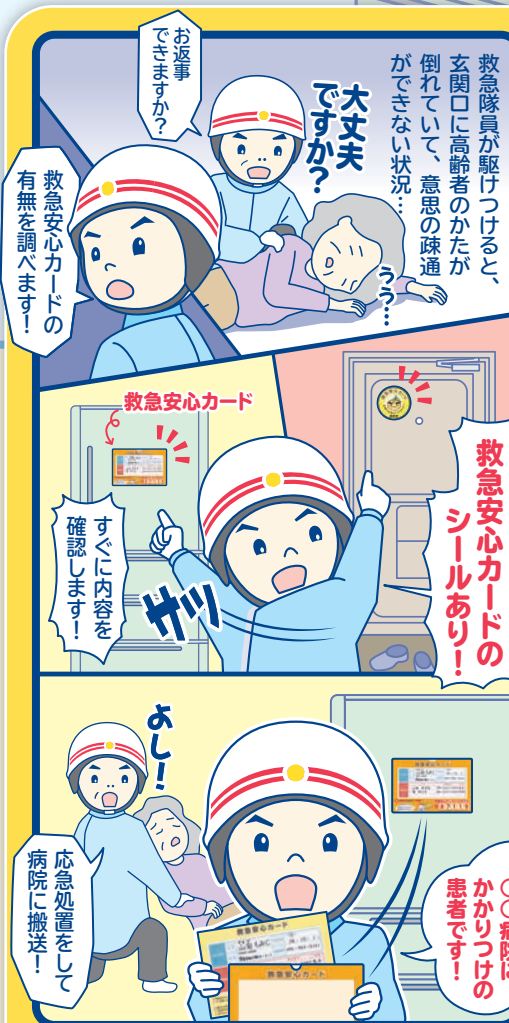
ケースに
入れて…
ケースの裏面に
マグネットに
なっています



冷蔵庫に
貼る！

② シールを玄関に！

玄関用シールを玄関のドアに貼る
玄関用シールは、冷蔵庫に救急安心カードがあることを、いち早く救急隊員に知らせるものです。玄関のドアの内側に貼るか、シール用のケースに入れて玄関内の目立つところに掲示してください。



ご家族が留守のとき

あなたの命を救います！
救急安心カードが

実際にこんな場面でカードが使われています！

一人で自宅にいた高齢者から「息が苦しい」と救急要請。その後意識レベルが低下し、救急隊員が駆け付けたときには意思疎通ができない状況になっていました。玄関のドアに救急安心カードのシールが貼られているのを確認し、カードに記載の緊急連絡先から家族に連絡。現状を説明の上、直近の生活状況などを聞き取り、病院に搬送しました。その後の治療も、家族の同意を得ながら進めることができました。

「75歳以上の高齢者のかた」
「障害者手帳をお持ちのかた」がいる

ご家族のご協力をよろしくお願いいたします！

- 救急安心カードを冷蔵庫に貼っているかご確認ください。
- 貼っていない場合は、ご本人に作成をお願いするか、ご家族のかたが本人に代わって作成してください。
- 今年度中に75歳になるかたには、9月上旬に救急安心カードを郵送しますので、ご家族のかたが届いていることに気付いたら、ご本人と一緒に内容をご確認ください。

また、ご家庭に対象となるかたがいない場合でも、ご希望があればカードをお渡します。詳しくはお問い合わせください。

救急安心カードがあれば、迅速かつ適切な救命活動につながり、あなたの命を救います！

救急安心カードについて、詳しくは健康福祉政策室(☎727・9513)へ！